ファミコン必勝本 1987 Vol.16 8月21日号
とじこみプレゼント

燃えろ!!プロ野球



外野フライや内野ゴロが取れる!!

ストライクゾーンがつかめる!!

本塁打コースの球が見えるようになる!!

プレイング・マニュアル
PLAYINGMANUAL



第1回全日本出版社対抗ナムコットゲーム大会"ファミスタ部門"優勝のスポック・文二が"燃プロファンに送る、"必勝の書"プレーイングマニュアル。これでキミも打って取れる"プロ野球の星"になれる!!

これだけ知っていれば完ペキ！

完全必勝テクニック ピッチング編

スローボールの変化球を多用しよう！



変化球を投げるならスローボールに限る。なんといっても変化のしかたが大きい。ストライクからボールになる球をどんどん投げて、バッターがメチャ振りしてくれたらもうけものだっ！　たまぁに高めの速球を折りまぜれば、相手バッターのタイミングをはずして三振をうばうことができるぞっ！　うまく投げ分けよう！

いろんなコースに球を散らしていこう!!



スローボールの変化球と速球のコンビネーション。これに加えて１球ごとにコースを投げ分ければ、バッターは決め球をしぼれず、そうは打たれないはず。たまには、意表をついてド真ん中のストレートってのもいいかも！

燃える!!大リーグボール



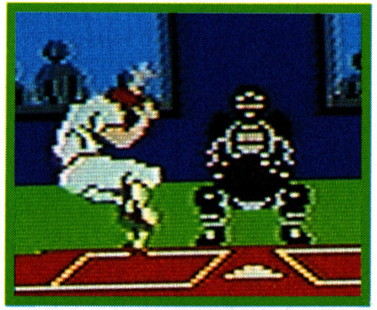
VSモードで友達と対戦する場合、スローボールの高めに浮き上がる球はヒジョーに有効。名付けて燃えろ!!大リーグボールだっ!!

当たればホームラン チーム別強打者リスト

チーム	選手名	チーム	選手名
G	クロマテ	L	アキヤマ
T	バース	Bu	オグリ
C	ランス	Br	ブーマ
W	ポンセ	O	リー
D	オチアイ	F	Pトナム
S	ホーナー	H	カドタ

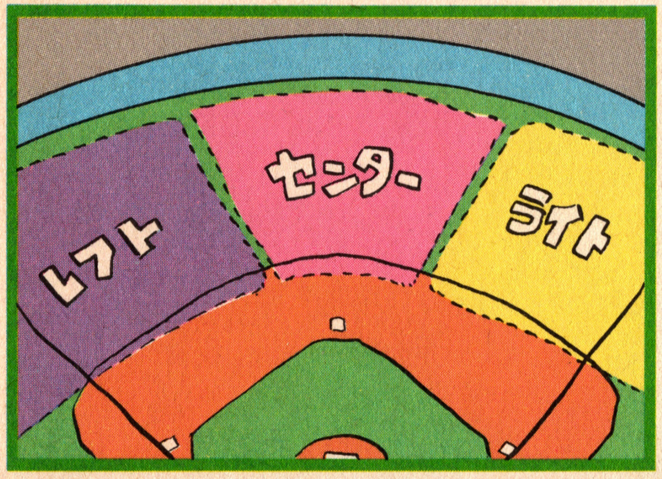
ホームランバッターには勝負をさけよう！

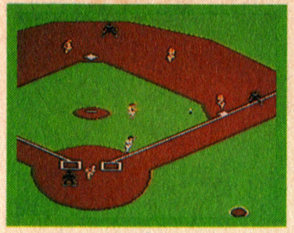
上の表は各チームのホームランバッターのリスト。この選手たちはとくにマークしよう。大量リードしてる場合は別として、試合が接戦の場合は、１発が勝敗を左右する。強打者との勝負はさけよ！



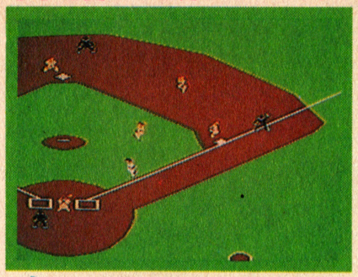
外野フライはコンピュータにおまかせ！

燃えプロのなかでいちばんむずかしいのが守備。とくに外野フライはメチャクチャむずかしいぞっ！　なにしろ外野はとてつもない広さなので、ほとんどの外野フライは落下地点まで追っつかないのだ。だからフライが上がったら✚ボタンを動かさずにコンピュータにまかせよう。落下地点まで勝手に追っかけていってくれるから、捕る直前のこまかいコントロールだけやればいいのだっ!!



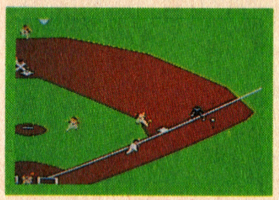


○なんでもないファーストゴロ



○✚を使って自分からベースに

一塁ゴロは自分からベースに！

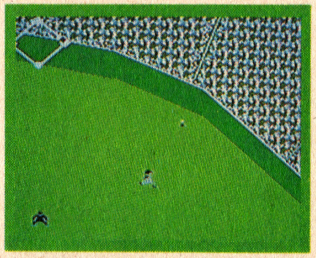


○あわてると暴投するぞ

ファーストゴロを捕った後、誰もカバーに入っていない一塁へ暴投！　なんてことをしないように注意しよう！

クッションボールはうまく処理しよう!!

外野のフェンスに当たったボールはセンター方向へはね返ってくる。その位置を予測してうまく処理しよう！

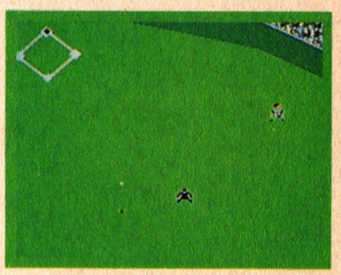


これだけ知っていれば完ペキ！

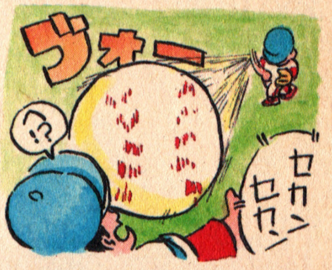
完全必勝テクニック 守備編

どの塁に返球するべきかよーく考えよう！

外野にヒットを打たれたら、すばやく捕球し、ランナーの向かっている塁へ返球しよう！　ただし絶対間に合わないバックホームなどはしないように。基本はひとまず２塁に返球。意味のない１塁返球などしないように！



○２塁に返球すれば中継になる



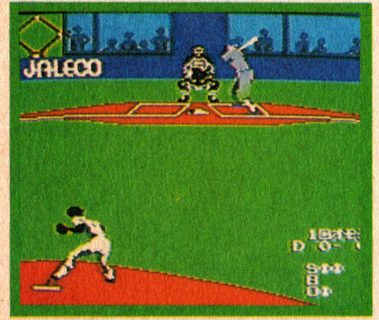
これだけ知っていれば完ペキ！

完全必勝テクニック

バッティング編

キャッチャーミットを見てコースを読め

変化球のコースを見分けるのはたいへんむずかしい。ボールを目で追っていても、手もとで変化する球にはついていけないよねっ！　でもボールではなく、キャッチャーのミットの動きに注目していればどこのコースにくるかが、一目でわかっちゃうぞっ！　ボールがピッチャーの手もとを離れた瞬間、ミットを横目でにらみながら打てばジャストミートできるぞ。



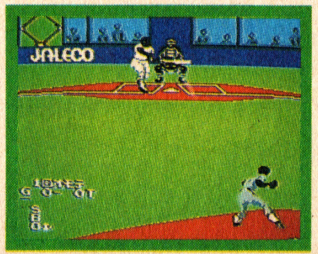
速球のタイミングで待つのがポイント！

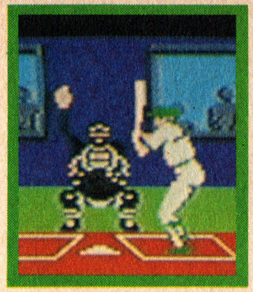


スローボールのタイミングで待っていると、もし速球がきた場合、完ペキに振り遅れてしまう。ところがどっこい、いつも速球のタイミングで待っていれば、スローボールがきても打てるってわけ。

強打者は止めたバットでもホームラン!?

ホームランバッターはバットに当たればホームラン！　といっても過言ではない。当てることだけを考えよう。





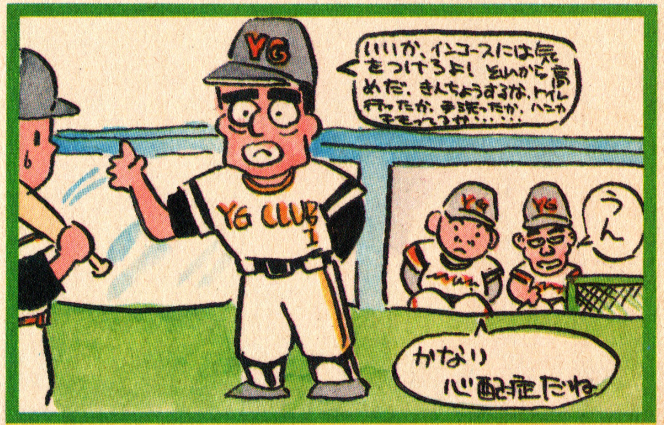
⭘最終回!!　ここで打たなきゃもう終わり！



⭘打率の高い選手からバシバシ代打で使おう

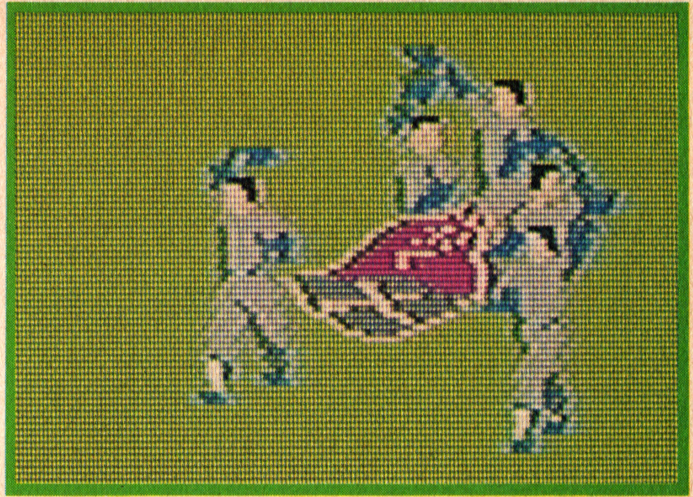
負けてる時は代打攻撃だ!!

回も終盤、リードされたまま打順は下位。こんな時は代打に次ぐ代打で総攻撃をかけよう！　ただし打率の低い選手はペケ！　控え選手のデータをバッチリ頭ん中に入れておくことが大切だっ！　まっ打率の高い選手を先発メンバーで使っちゃうってのもいい!!



強いチームがひと目でわかる！
燃えろ!!プロ野球全チーム完全データ表

ピッチャーの持ち球から、バッターの打率や本塁打数まで、選手のデータがひと目でわかってしまう完全データ表。「燃えプロ」では、キミ自身が監督であり、プレイヤーでもあるわけだ。自分のチームも、相手のチームもこのデータ表をもとに、徹底分析して作戦をねっていこう！ 巻末には、個人別、チーム別の成績表、各ページのコラム欄には、おもしろ珍プレーを掲載！ 内容豊富で充実してる完全データ表だっ！



ピッチャー編 データ表の見方

マキハラ ― 選手名

防2.29ス B ― スタミナ(A～D)

速122～155

防御率

最低速球と最高速球

相対評価でAが最もスタミナがある。

変化球の威力を示す。ボールの数が多いほどよく変化する。上下がたて変化で左右がよこ変化を示す。

必勝投手リレー ➔ エガワ ▶ カトリ ▶ サンチェ

バッター編 データ表の見方

走そうりょく力 ➔ 0～10の相対評価で10が最も足が速い。

守しゅび備 ➔ 捕→捕手 内→内野手 外→外野手

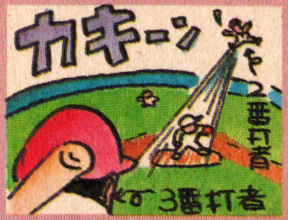
コウノ ▼ オカサキ

控えではもったいないという準レギュラークラスの選手を、先発メンバーで使っちゃおう。ＹＧクラブではコウノとオカサキを入れかえるといいぞ!!

必勝作戦メモ

試合に勝つためには選手ひとりひとりのデータを頭に入れることが大切。必勝作戦メモでは、各チームを徹底分析し必勝法を紹介。自分のチームも敵のチームもこれを参考にして作戦をたてよう！

打順がとばされちゃった！



スリーバント失敗をしてアウトになると、次のバッターがとばされちゃうんだ。こんなこともあり!?

G YG CLUB

チーム打率	300
チーム本塁打	220
チーム防御率	3.05

ピッチャー

エガワ ▶ カトリ ▶ サンチェ

マキハラ	クワタ	ニシモト	エガワ
防2.29ス B	防3.32ス B	防3.89ス B	防2.69ス B
速122～155	速128～143	速122～137	速116～149
右投	右投	右投	右投

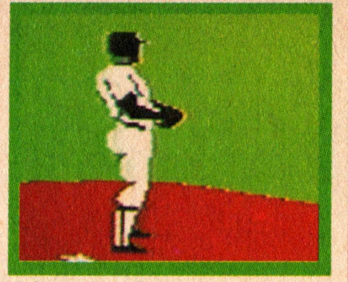
スミ	ミヤモト	サンチェ	カトウ
防2.78ス D	防3.95ス C	防2.32ス D	防2.76ス C
速119～134	速125～140	速116～149	速125～140
左投	左投	右投	右投

カトリ	ミズノ	サイトウ	キノシタ
防2.32ス C	防3.59ス C	防2.80ス C	防3.86ス D
速122～137	速125～140	速119～134	速116～131
右投	右投	右投	左投

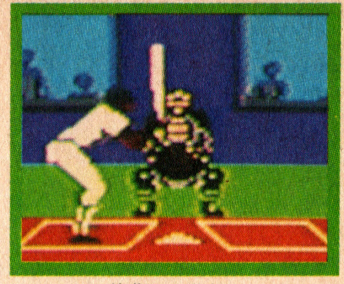
バッター

コウノ ▶ オカサキ

打順	選手名	打率	ホームラン	走力	守備
1	マツモト	.308	3本	9	外
2	シノスカ	.338	8本	4	内
3	ヨシムラ	.332	30本	6	外
4	クロマテ	.360	40本	4	外
5	タツノリ	.318	40本	5	内
6	ナカハタ	.331	20本	6	内
7	コウノ	.285	10本	8	内
8	ヤマクラ	.252	8本	2	捕
ピンチヒッター	ウエダ	.286	1本	8	内
ピンチヒッター	アリタ	.256	5本	1	捕
ピンチヒッター	オカモト	.290	2本	4	外
ピンチヒッター	フクオウ	.291	5本	6	内
ピンチヒッター	サノ	.256	2本	2	捕
ピンチヒッター	オカサキ	.301	10本	5	内
ピンチヒッター	コマダ	.315	15本	4	外
ピンチヒッター	イシイ	.285	6本	7	外
ピンチヒッター	カワイ	.276	5本	5	内
ピンチヒッター	フシモト	.327	10本	9	外



投手陣は安定している。とくにリリーフ陣は、スミ、カトリ、サンチェ、サイトウなど豊富だ。

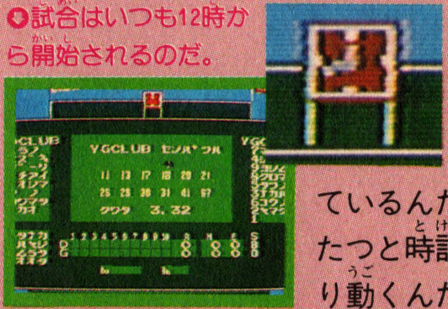


チーム打率は低いが、クリーンナップはなかなかのもの。なかでも主砲クロマテはたよりになるぞ。

必勝作戦メモ

チーム防御率はSTクラブに次ぐ成績。先発投手の4本柱が充実している。リリーフ陣もスミ、サンチェ、カトリの3大ストッパーで確実に勝利をモノにしよう。下位打線は弱いので代打を送り込め！

えっあの時計って動くの？



●試合はいつも12時から開始されるのだ。

バックスクリーンの上にある時計は、しっかり動いているんだ。実際に5分たつと時計の針が一目盛り動くんだよ。

T	HT CLUB	
		チーム打率 300
		チーム本塁打 240
		チーム防御率3.46

ピッチャー

キーオ ▶ ナカニシ ▶ ヤマモト

キーオ	シマダ	イケダ	イトウ
防2.68 ス B	防3.56 ス B	防3.18 ス B	防4.40 ス B
速116〜149	速125〜140	速116〜149	速116〜149
右投	右投	右投	右投

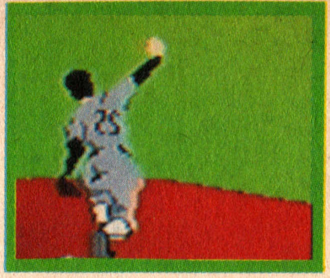
トウヤマ	ナカタ	ナカダ	フクマ
防4.22 ス B	防4.35 ス B	防3.10 ス B	防3.44 ス C
速128〜143	速116〜131	速128〜143	速119〜134
左投	右投	左投	左投

イノマタ	ナカニシ	ヤマモト	クドウ
防3.20 ス C	防2.94 ス D	防2.66 ス D	防3.74 ス C
速128〜143	速119〜134	速119〜134	速119〜134
左投	右投	左投	右投

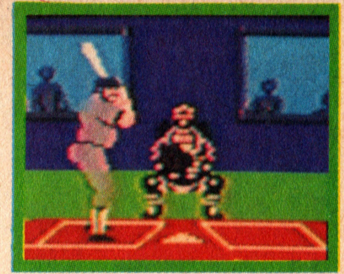
バッター

タオ ▶ キタムラ

打順	選手名	打率	ホームラン	走力	守備
1	マユミ	.321	28本	7	外
2	タオ	.313	20本	6	外
3	バース	.400	47本	2	内
4	カケフ	.331	35本	4	内
5	オカダ	.322	30本	4	内
6	サノ	.298	15本	5	外
7	ヒラタ	.308	5本	7	内
8	シマダ	.288	5本	2	捕
ピンチヒッター	ヒロタ	.312	5本	5	外
	カシハラ	.336	17本	2	外
	ナカサキ	.318	10本	2	外
	ワダ	.298	5本	9	内
	キタムラ	.285	2本	9	外
	キド	.268	5本	4	捕
	ハットリ	.257	3本	6	内
	ナガオ	.301	3本	2	内
	ヤマカワ	.289	2本	4	捕
	ヤギ	.310	3本	10	内



先発投手は7人もいるが、これはっていう選手がいないのがつらい。抑えの切り札ヤマモトに期待。

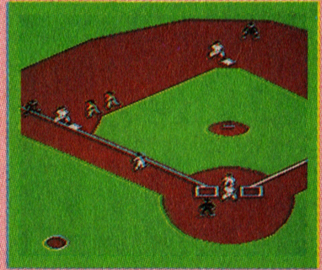


破壊力抜群の打線が看板。1番から5番まで長打力のある打者がズラリ。バースの1発は期待できる。

必勝作戦メモ

なんといっても、このチームは打撃のチームだ。弱体投手陣を強力打線でカバーしよう。クリーンナップは1発ねらい。3連発も夢じゃないっ！ 代打には1発のカシハラ、足のヤギが使えるぞっ！

追い越し違反のヤギ選手！



◎追い抜きOUTにはならない。

HTクラブのヤギはリーグ1の俊足の持ち主。あまりの足の速さに前の走者をぬかしてしまい、アウトかと思ったら、なんとアウトにならないんですよ。

C　HC CLUB

チーム打率 .306
チーム本塁打 237
チーム防御率 3.39

ピッチャー

キタヘフ ▶ カワハタ ▶ ツダ

ナカトミ	シラタケ	キタヘフ	オオノ
防3.04ス A	防3.78ス B	防3.60ス B	防2.74ス B
速116～149	速128～143	速131～146	速128～143
右投	右投	右投	左投

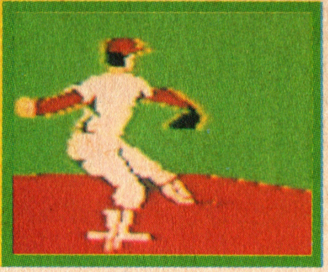
カワクチ	カネイシ	ツダ	クリタ
防3.01ス B	防2.68ス B	防2.08ス D	防4.50ス C
速122～137	速128～143	速119～152	速122～137
左投	右投	右投	右投

タナカ	アダチ	コハヤシ	カワハタ
防4.40ス C	防4.20ス C	防3.77ス C	防2.83ス C
速128～143	速119～134	速122～137	速119～134
左投	右投	右投	右投

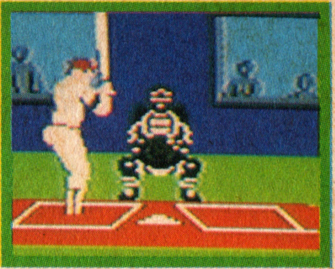
バッター

オサナイ ▶ コハヤカ

打順	選手名	打率	ホームラン	走力	守備
1	ヨシヒコ	.325	21本	9	外
2	ヤマサキ	.312	10本	8	内
3	オサナイ	.321	25本	6	内
4	ランス	.335	40本	2	外
5	キヌカサ	.302	24本	2	内
6	ナカシマ	.315	12本	8	外
7	Gソン	.321	20本	2	内
8	タツカワ	.302	9本	2	捕
ピンチヒッター	シウダ	.278	5本	7	内
	コハヤカ	.336	20本	4	内
	オガワ	.316	2本	6	外
	サイトウ	.283	5本	5	内
	モリワキ	.298	5本	5	内
	キノシタ	.301	10本	5	内
	ニシダ	.291	15本	4	外
	イマイ	.283	6本	7	外
	ヤマナカ	.285	5本	5	内
	ハラ	.300	3本	6	内



投手陣の層が厚く、とくにキタヘフ、ツダは信頼できるエースだ。中継ぎのカワハタも心強いぞっ!



助っ人外人ランスの加入で打線に厚みが増した。1番から8番まで全員3割台の穴のない打線だ。

必勝作戦メモ

投打ともにバランスのとれたチームだ。投手はエース、キタヘフを中心につぶぞろい。打線は1、2番の機動力にクリーンナップの長打力で点を取るというパターンで攻めよう。コハヤカは代打の切札。

チャンスに三振ヤジがとぶ!!



ノーアウト満塁の絶好のチャンスに、バッターが三振すると観客からヤジがとぶぞっ!!

W YW CLUB

チーム打率	.298
チーム本塁打	131
チーム防御率	3.63

ピッチャー

エンド ▶ ホリイ ▶ サイトウ

キダ	カケハタ	ナカヤマ	エンド
防3.62 ス B	防3.74 ス B	防4.00 ス B	防3.01 ス A
速131～146	速128～143	速125～140	速131～140
左投	右投	右投	右投

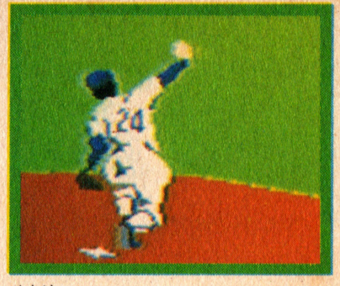
ニウラ	アイカワ	タイモン	ホリイ
防2.53 ス B	防4.75 ス B	防4.71 ス B	防3.93 ス C
速125～140	速125～140	速122～137	速125～140
左投	右投	右投	右投

ナガイ	カドタ	サイトウ	トモリ
防4.08 ス C	防2.47 ス C	防1.85 ス D	防4.85 ス C
速116～131	速122～137	速131～146	速131～146
左投	右投	右投	右投

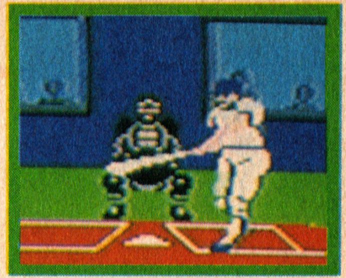
バッター

ヤマシタ ▶ タカハシ

打順	選手名	打率	本塁打	走力	守備
1	ヤシキ	.310	8本	9	外
2	カトウ	.287	9本	8	外
3	タカギ	.318	6本	8	内
4	ポンセ	.336	32本	6	外
5	カタヒラ	.321	17本	2	内
6	タシロ	.301	22本	4	内
7	ヤマシタ	.321	7本	6	内
8	ワカナ	.278	6本	2	捕
ピンチヒッター	ヤマサキ	.316	3本	8	外
ピンチヒッター	タカギ	.256	2本	5	内
ピンチヒッター	オオノ	.287	2本	5	内
ピンチヒッター	ヒラタ	.267	7本	4	内
ピンチヒッター	タカハシ	.318	2本	7	内
ピンチヒッター	ホリバ	.298	1本	2	捕
ピンチヒッター	カワノ	.290	2本	6	外
ピンチヒッター	ムラオカ	.281	0本	8	内
ピンチヒッター	ミヤシタ	.267	3本	8	外
ピンチヒッター	イケノエ	.301	2本	6	内



先発はエンド、ニウラの2人が心強い。なんとか抑えの切り札サイトウにつなげば、いける！



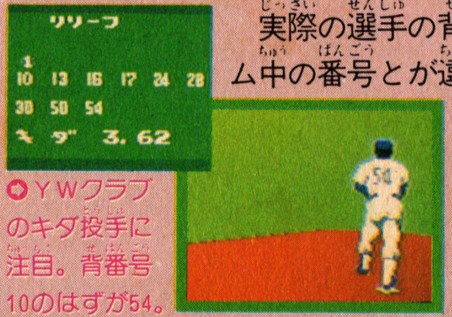
やっぱり頼りになるのはポンセ。ヤシキ、カトウ、タカギのスーパーカートリオの足も脅威だぞっ！

必勝作戦メモ

小刻みな投手リレーで、抑えのエースサイトウにつなぎたい。YG戦には元YGクラブのニウラを先発させよう。打線は弱いが1～3番でかき回し、ポンセに1発が出ればなんとかいける。

アレレッ背番号がへんだ!?

実際の選手の背番号と、ゲーム中の番号とが違っている選手が4人いる。YWのキダ、ホリイ、HCのカワハタ、カワクチだ。



○YWクラブのキダ投手に注目。背番号10のはずが54。

D　CD CLUB

チーム打率	.305
チーム本塁打	216
チーム防御率	3.77

ピッチャー　コマツ▶コンド▶カク

ミヤシタ	カシマ	コマツ	スキモト
防3.59スB	防4.58スB	防3.07スB	防3.55スB
速131～146	速125～140	速116～149	速128～143
右投	右投	右投	左投

スズキ	サイトウ	コンド	ヨネムラ
防3.37スB	防4.50スC	防3.35スC	防4.20スD
速125～140	速119～134	速131～146	速125～140
右投	右投	左投	左投

ミヤコ	カク	ソタ	フルカワ
防3.73スD	防3.58スD	防4.29スC	防3.33スD
速122～137	速116～149	速122～137	速128～143
左投	右投	右投	左投

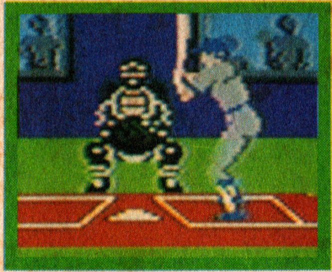
バッター　スズキ▶ニムラ

打順	選手名	打率	ホームラン	走力	守備
1	ヒラノ	.301	10本	4	外
2	スズキ	.308	11本	6	内
3	ゲーリ	.331	40本	3	内
4	オチアイ	.356	50本	2	内
5	オオシマ	.316	20本	4	外
6	ウノ	.336	30本	6	内
7	カワマタ	.314	15本	5	外
8	ナカオ	.303	10本	8	捕
ピンチヒッター	フジオ	.335	10本	6	内
ピンチヒッター	オノウエ	.301	5本	4	内
ピンチヒッター	オオイシ	.286	0本	4	捕
ピンチヒッター	ホウライ	.251	4本	6	外
ピンチヒッター	ニムラ	.272	2本	5	内
ピンチヒッター	トヨダ	.301	1本	4	外
ピンチヒッター	ウチダ	.298	1本	4	捕
ピンチヒッター	イシイ	.272	2本	6	外
ピンチヒッター	シマダ	.283	0本	6	外
ピンチヒッター	フシナミ	.325	5本	6	外

(打率目盛：2割5分　3割　3割5分　4割／ホームラン目盛：0　10　20　30　40　50)



打線に比べて今ひとつの投手陣。やっぱりコマツ、この人しかいません。抑えはカクで決まりっ!!



先発メンバー全員が3割バッター。とくにゲーリ、オチアイ、ウノは絶好調! 打撃戦なら勝てるぞっ!?

必勝作戦メモ

打線はすごいものがある。3番から6番まで全員ホームランが狙える。投手陣にやや不安が残るが、先発のエース、コマツのガンバリしだいでなんとかいける。最後は守護神カクにおまかせっ!!

センターの選手はヘトヘト?



ジャレコ球場はドデカイ広さ。しかもクッションボールがセンターに集中するため、センターの選手は人一倍走り回んなきゃならないのだ。

S YS CLUB

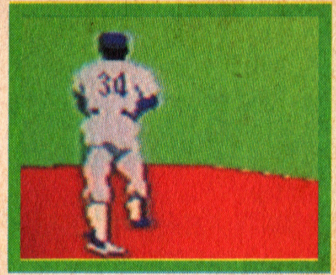
チーム打率	.309
チーム本塁打	213
チーム防御率	4.05

ピッチャー
タカノ ▶ ナカモト ▶ ア イ

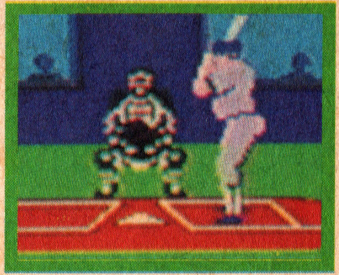
投手	防	ス	速	投
アラキ	3.37	B	125～146	右投
ヤ ノ	4.53	B	125～140	左投
ミヤモト	5.13	B	119～134	右投
イトウ	4.10	B	128～143	右投
オバナ	3.83	B	125～140	右投
タカノ	3.10	A	116～149	右投
カジマ	4.04	C	125～140	左投
ニシオカ	3.80	D	128～143	右投
オオカワ	5.02	C	122～137	左投
ア イ	3.97	D	122～137	右投
ウチヤマ	4.50	D	125～140	右投
ナカモト	3.20	Q	115～122	右投

バッター
シブイ ▶ オガワ

打順	選手名	打率	ホームラン	走力	守備
1	シブイ	.298	4本	8	外
2	ス ミ	.301	10本	6	内
3	ホーナー	.467	60本	4	内
4	スキウラ	.331	30本	3	外
5	レオン	.336	34本	2	内
6	ヒロサワ	.318	18本	5	外
7	ヤエカシ	.268	16本	2	捕
8	イケヤマ	.285	2本	5	内
ピンチヒッター	ワカマツ	.321	21本	2	外
ピンチヒッター	アオシマ	.268	0本	4	内
ピンチヒッター	ミスタニ	.301	4本	3	内
ピンチヒッター	アライ	.321	0本	5	外
ピンチヒッター	ハ タ	.268	2本	5	捕
ピンチヒッター	アシサワ	.267	0本	3	捕
ピンチヒッター	オガワ	.301	8本	5	外
ピンチヒッター	イワシタ	.311	0本	5	外
ピンチヒッター	クリヤマ	.316	4本	3	内
ピンチヒッター	ケンオカ	.292	0本	5	外



これといった抑えの投手がいないので、タカノを中心とした先発陣のフンバリがポイントだ！

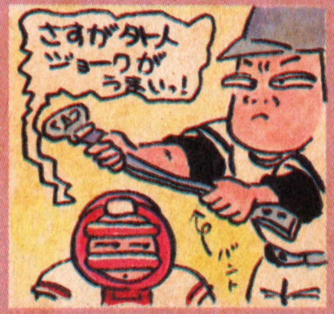


なんといってもこの人、ホーナーがスゴイッ！打率4割6分、本塁打60本は頼りになる助っ人だ！

必勝作戦メモ

赤鬼ホーナーの入団で、優勝を狙えるチームまでになった。まず、ホーナーの前にランナーをためることが第一。スキウラ、ヒロサワもホーナー効果で絶好調！投手力はやや劣るがタカノは信頼できる。

外人選手はバントができぬ



外人選手にバントをさせようったってそれはムリというもの。Ⓑを押してもバントのかまえをしてくれない。やっぱり元大リーガーはガンガン打たせよう！

L SL CLUB

チーム打率	.300
チーム本塁打	200
チーム防御率	3.57

ピッチャー

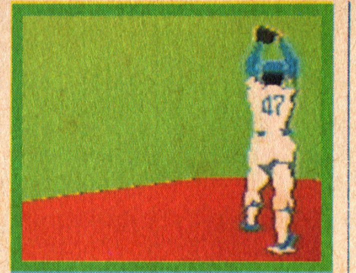
ヒカシオ ▶ マツヌマ ▶ カ ク

選手名	防	ス	速	投
オ ノ	4.43	B	131～146	右投
マツヌマ	3.99	B	128～143	右投
ヒカシオ	3.51	A	128～143	右投
ワタナヘ	3.12	A	131～146	右投
クドウ	3.05	B	128～143	左投
モ リ	3.80	D	122～137	右投
マツヌマ	3.65	C	128～143	右投
ヤマネ	3.38	D	128～143	右投
カ ク	2.91	D	125～158	右投
モリヤマ	4.00	D	128～143	右投
イシイ	3.42	C	125～140	右投
イチムラ	3.53	C	119～134	左投

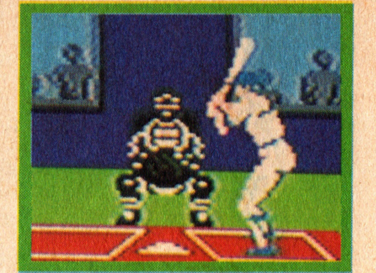
バッター

カナモリ ▶ ヨシタケ

打順	選手名	打率	ホームラン	走力	守備
1	イシゲ	.329	27本	7	内
2	カナモリ	.318	10本	6	外
3	アキヤマ	.316	41本	5	外
4	キヨハラ	.325	40本	5	内
5	Vコビ	.308	20本	4	外
6	イトウ	.276	10本	3	捕
7	タナベ	.286	5本	5	内
8	ツ ジ	.298	7本	5	内
ピンチヒッター	ヨシタケ	.312	6本	7	外
	トマシノ	.308	5本	5	内
	ユキサワ	.300	0本	2	内
	セイケ	.271	5本	4	内
	ニシオカ	.285	10本	7	外
	ア ベ	.288	0本	5	内
	ヒロハシ	.258	0本	5	内
	タチハナ	.291	5本	4	外
	オオクホ	.313	5本	2	捕
	オカムラ	.310	3本	5	外



ベテランのヒカシオ、若手のクドウの両エースは変化球のキレが抜群。抑えのカクは速球が武器だ。



アキヤマ、キヨハラのAKコンビは人気、実力ともに一級品。切り込み隊長イシゲの活躍にも期待。

必勝作戦メモ

速球派、変化球ともに投手陣がつぶぞろい。完ペキな投手リレーを展開すればそうは打たれない。打線は下位が弱いので、チャンスには代打を送り込むのもいい。代打の1番手はオオクホを出そう！

打席のスペースを有効に!!

キャッチャーからの返球をピッチャーが捕球する直前に、✚の左右を押しながらスイングしよう。打席に立つ位置が変わる！





Bu KB CLUB

チーム打率	.307
チーム本塁打	236
チーム防御率	3.93

ピッチャー

ムラタ ▶ オノ ▶ イシモト

タニ	アワノ	ササキ	ムラタ
防 4.04 ス B	防 4.50 ス B	防 4.46 ス B	防 4.08 ス B
速 122〜137	速 128〜143	速 128〜143	速 128〜143
右投	左投	右投	右投

コヤマ	イシモト	クボ	ヤナキタ
防 3.12 ス B	防 3.38 ス D	防 3.49 ス C	防 3.99 ス C
速 125〜140	速 131〜146	速 122〜137	速 119〜134
右投	左投	右投	右投

スミトモ	オノ	カトウ	ヨタ
防 4.39 ス C	防 4.70 ス C	防 3.02 ス D	防 3.94 ス C
速 116〜131	速 128〜143	速 125〜140	速 128〜143
右投	左投	右投	左投

バッター

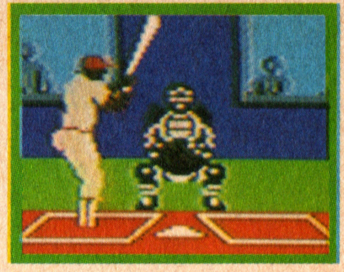
スズキ ▶ アワクチ

打順	選手名	打率	ホームラン	走力	守備
1	オオイシ	.316	16本	9	内
2	アライ	.321	12本	7	外
3	Dビス	.337	36本	4	内
4	オグリ	.348	40本	4	外
5	カネムラ	.326	30本	5	内
6	スズキ	.313	15本	5	外
7	ムラカミ	.315	22本	6	内
8	ナシダ	.286	10本	3	捕
ピンチヒッター	クリハシ	.336	16本	3	外
ピンチヒッター	ハダ	.318	8本	3	内
ピンチヒッター	アワクチ	.328	8本	5	外
ピンチヒッター	マキシ	.298	5本	5	内
ピンチヒッター	ナカネ	.315	3本	4	外
ピンチヒッター	フキイシ	.272	2本	3	内
ピンチヒッター	ナカムラ	.256	2本	8	外
ピンチヒッター	タニ	.281	3本	5	内
ピンチヒッター	ヤマシタ	.269	5本	4	捕
ピンチヒッター	ヤマモト	.287	3本	5	外

(グラフ目盛: 打率 2割5分・3割・3割5分・4割／ホームラン 0本・10・20・30・40・50)



投手陣にとび抜けていい選手がいないのがさびしい。ただ、後ろには抑えのエースイシモトがいる。

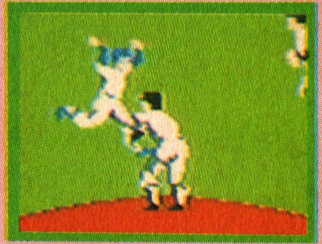


Dビス、オグリの外人コンビは強力。全体的に打率が高く、調子に乗らせると怖い打撃陣だっ!

必勝作戦メモ

打撃主体のチームだ。オオイシ、アライでかき回し、つづくクリーンナップでランナーを帰すというのが必勝パターン。投手陣はいまひとつパッとしない。小刻みな継投で守護神イシモトにつなごう!

抗議シーンは迫力満点!!



✪ニシモトにぶっつけられたVコビがマウンドにかけ寄る!!

7回以降、ある特定の選手にデッドボールをぶつけると、マウンドにかけ寄ってきて抗議してくるんだ! とくに血の気の多い外人選手に気をつけよう!

Br HB CLUB

チーム打率	.302
チーム本塁打	202
チーム防御率	4.17

ピッチャー

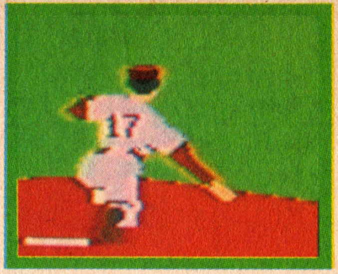
ヤマダ ▶ ハラダ ▶ アニマル

投手	防	ス	速	投
サトウ	2.83	B	128〜143	右投
ヤマオキ	4.22	B	122〜137	右投
ヤマダ	3.81	B	119〜134	右投
イマイ	4.16	B	128〜143	右投
ホシノ	3.88	B	125〜140	左投
シライ	3.98	B	119〜152	右投
タニ	2.73	C	119〜134	右投
タカギ	4.52	C	125〜140	左投
イシイ	5.20	C	122〜137	右投
フルミソ	6.47	C	128〜143	右投
ハラダ	5.55	C	125〜140	右投
アニマル	2.63	C	131〜146	右投

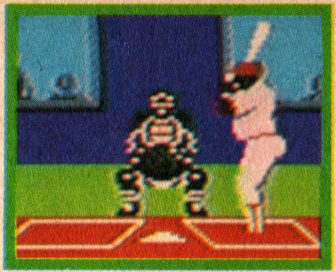
バッター

クマノ ▶ イシミネ

打順	選手名	打率	ホームラン	走力	守備
1	フクモト	.312	8本	8	外
2	フクラ	.326	12本	6	内
3	マツナカ	.328	19本	4	内
4	ブーマ	.346	42本	2	内
5	クマノ	.302	11本	6	外
6	ミノダ	.308	10本	7	外
7	フジタ	.312	18本	4	捕
8	ユミオカ	.302	6本	7	内
ピンチヒッター	イワモト	.312	1本	5	内
ピンチヒッター	モトニシ	.301	0本	6	内
ピンチヒッター	ヤマコシ	.288	5本	8	内
ピンチヒッター	コハヤシ	.277	6本	4	外
ピンチヒッター	イシミネ	.336	33本	5	外
ピンチヒッター	シハハラ	.265	3本	9	外
ピンチヒッター	ヤマモリ	.301	10本	3	外
ピンチヒッター	ナカデ	.262	0本	4	捕
ピンチヒッター	フクハラ	.281	15本	6	外
ピンチヒッター	ヨネムラ	.269	3本	6	内



球界を代表するエース、ヤマダを中心に先発投手は6人。抑えにはアニマルがいるから安心できる。



主砲ブーマと代打の切り札イシミネが心強い。足の速い選手が多いので、機動力も使えるぞっ！

必勝作戦メモ

ヤマダ以外の先発投手はあまり頼りにならない。小刻みな継投策で最後はアニマルにまかせよう。打線の方はブーマの1発に期待したい。イシミネを筆頭に豊富な代打陣を有効に使おう！

審判も人間だ！ミスもある！



❻ストライク判定をめぐっての抗議シーンはないのかな？

とんでもないボール球をストライクにされて怒っているキミ！審判だって同じ人間、判定ミスもたまにはあるさっ！　あまり腹を立てないように!!

O LO CLUB

チーム打率	.301
チーム本塁打	128
チーム防御率	4.10

ピッチャー

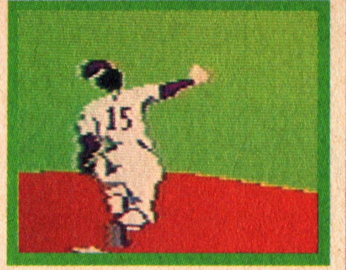
ソウ ▶ イトウ ▶ ウシシマ

選手名	防	ス	速	投
ミスタニ	4.00	B	122～137	左投
ソウ	3.67	B	128～143	右投
フカサワ	4.65	B	122～137	右投
ニシナ	4.16	B	122～137	右投
ウシシマ	3.11	D	128～143	右投
クワタ	4.51	D	125～140	左投
イシカワ	4.84	C	125～140	右投
ヒラヌマ	4.22	C	125～140	右投
オガワ	4.90	C	125～140	右投
ムラタ	3.15	B	125～140	右投
カサハラ	4.92	C	122～137	右投
イトウ	2.97	C	119～134	左投

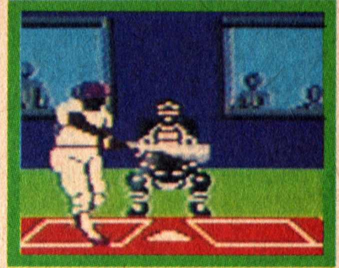
バッター

シウジ ▶ タカサワ

打順	選手名	打率	ホームラン	走力	守備
1	ニシムラ	.308	4本	4	内
2	サトウ	.303	9本	4	内
3	ヨコタ	.321	8本	8	外
4	フルカワ	.331	16本	6	外
5	リー	.326	31本	4	内
6	シウジ	.284	2本	7	外
7	ハカマタ	.327	9本	5	捕
8	ミスカミ	.313	4本	6	内
ピンチヒッター	アイコウ	.326	7本	5	内
	タノクラ	.305	2本	4	内
	カミカワ	.326	3本	5	内
	サイトウ	.286	6本	2	捕
	モリタ	.269	1本	6	内
	タカサワ	.316	15本	4	外
	オカベ	.291	1本	5	外
	ヤマモト	.203	4本	4	外
	モモイ	.256	4本	4	捕
	フシクラ	.316	2本	7	内



先発のソウとムラタは変化球のキレが抜群。あとは抑えのウシシマが期待できるが、投手力は劣る。



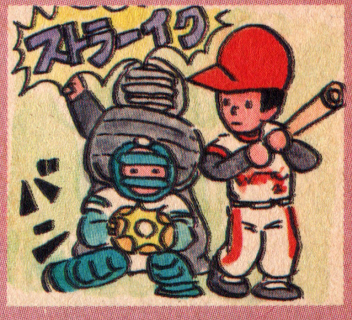
打撃陣は大砲がいない。最も安定しているバッターのリーに活躍を期待するしかない。

必勝作戦メモ

残念ながら総合力ではやや劣る。投手陣では先発のムラタとソウ、抑えのウシシマのフンバリしだいでなんとかいける。打線は、1発長打力のあるバッターが不在だが、代打陣が豊富。有効に使おう。

16種類もの音声合成チップ

燃えプロでは、ミョーにリアルな審判の声や観客のヤジなどが飛び出しちゃう。あの歓声や打球音はナント、後楽園で録ってきたんだそーな。



F NF CLUB

チーム打率	.305
チーム本塁打	158
チーム防御率	4.28

ピッチャー

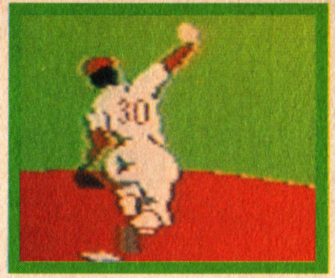
ツノ ▶ シバタ ▶ タナカ

選手名	防御率	スタミナ	球速	投
タナカ11	防4.55	ス B	速119〜134	右投
サトウ	防3.42	ス B	速131〜146	右投
コウノ	防4.95	ス B	速122〜137	左投
カナサワ	防3.79	ス B	速125〜140	右投
ツノ	防4.50	ス B	速131〜146	右投
マツウラ	防4.32	ス B	速122〜137	右投
タナカ12	防3.29	ス D	速122〜137	右投
シバタ	防3.38	ス D	速128〜143	右投
タカダ	防5.88	ス C	速119〜134	右投
マシバ	防4.67	ス C	速119〜134	左投
ニシサキ	防3.25	ス C	速131〜137	右投
サカマキ	防5.26	ス C	速125〜140	右投

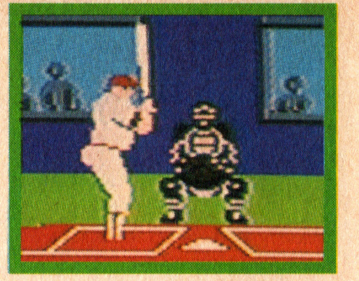
バッター

タカシロ ▶ フルヤ

打順	選手名	打率	ホームラン	走力	守備
1	シマダ	.316	5本	8	外
2	シライ	.298	6本	7	内
3	ブリワ	.326	20本	4	外
4	Pトナム	.338	25本	3	内
5	タムラ	.312	19本	2	捕
6	フタムラ	.301	10本	5	外
7	タナカ	.308	1本	6	内
8	タカシロ	.332	8本	4	内
ピンチヒッター	ヒロセ	.301	2本	5	内
ピンチヒッター	イカラシ	.308	3本	6	内
ピンチヒッター	フルヤ	.325	21本	8	内
ピンチヒッター	オカジ	.287	7本	4	外
ピンチヒッター	ツスエ	.321	19本	3	内
ピンチヒッター	ツツイ	.321	5本	5	外
ピンチヒッター	オイカワ	.287	3本	4	外
ピンチヒッター	タナカ	.267	1本	5	内
ピンチヒッター	シマダ	.273	2本	6	外
ピンチヒッター	オキ	.268	1本	6	外



はっきり言ってツノ以外の投手はあまり当てにできない。チーム防御率は13球団中最低の成績だ。



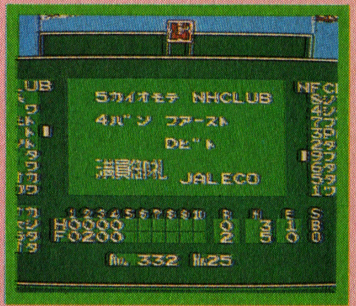
打線もいまいち迫力に欠ける。ゴリワ、Pトナムの1発長打に期待したいところ。

必勝作戦メモ

打撃陣は、大砲がいないが、打率はまあまあ。1、2番の俊足コンビとブリワ、Pトナムの外人コンビで点を稼ごう！
打打陣は、フルヤ、ツスエがいけるぞっ！
弱体投手陣を打線の活躍でカバーしよう！

ジャレコ球場はいつも満員

NFクラブとNHクラブの試合でも、いつもジャレコ球場は超満員!! 4回裏の攻防が終わると、バックスクリーンに満員御礼と出るぞ！



H NH CLUB

チーム打率	.298
チーム本塁打	164
チーム防御率	3.89

ピッチャー

フシモト ▶ ヤ ノ ▶ イノウエ

ハタヤマ	カトウ	ヤマウチ18	ヤマウチ19
防4.74 ス B	防3.99 ス B	防4.38 ス B	防4.13 ス B
速128～143	速131～146	速128～143	速131～146
右投	右投	右投	右投

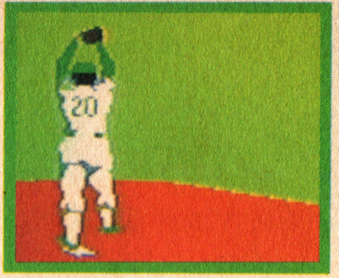
フシモト	ニシカワ	タジマ	イノウエ
防3.78 ス A	防3.89 ス A	防4.05 ス D	防4.39 ス D
速125～140	速128～143	速122～137	速131～146
右投	左投	右投	右投

ナカシオ	ハシモト	ニシ	ヤノ
防3.07 ス D	防3.59 ス C	防4.23 ス C	防2.39 ス D
速122～137	速122～137	速119～134	速115～122
左投	左投	右投	右投

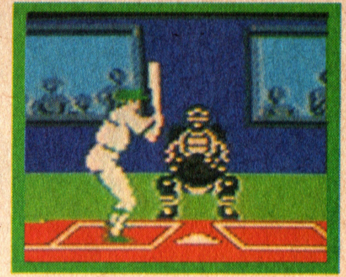
バッター

サタオカ ▶ コウノ

打順	選手名	打率	ホームラン	走力	守備
1	ササキ	.311	2本	8	外
2	オガワ	.321	3本	6	内
3	ヤマモト	.326	19本	5	外
4	ロビト	.332	25本	2	内
5	ハモント	.318	13本	2	内
6	カドタ	.356	25本	1	外
7	カガワ	.301	13本	1	捕
8	サタオカ	.291	5本	5	内
ピンチヒッター	ヤマムラ	.286	19本	4	外
ピンチヒッター	カトウ	.301	10本	2	内
ピンチヒッター	コウノ	.307	5本	8	内
ピンチヒッター	ユノカミ	.268	0本	6	内
ピンチヒッター	タカヤナ	.281	11本	4	外
ピンチヒッター	オオツカ	.268	5本	2	捕
ピンチヒッター	ヤマクチ	.287	1本	8	外
ピンチヒッター	ヨシダ	.261	4本	2	捕
ピンチヒッター	ヤマダ	.287	2本	5	外
ピンチヒッター	ナカオ	.252	0本	4	内



先発投手は７人と豊富だ。タシマを除いて先発の６人はみな140km台の速球を投げられる。



打撃力はやや劣るが、打線に切れ目がない。Dビト、カドタの活躍が期待できそうだ。

必勝作戦メモ

投手陣は、これといった選手はいないがフシモトは球も速いし、スタミナもあるので活躍が期待できそうだ。打線は、とくに穴はないが、少々パワー不足。Dビトとカドタに長打が出ればいける。

止めたバットでホームラン！



✪チョコンと当てただけでホームラン！

ホームランバッターはセーフティバンドの構えからでもホームランを打てちゃう！ 信じられないぐらいのパワーの持ち主だ。

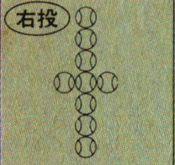
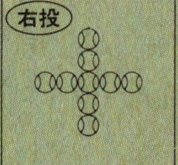
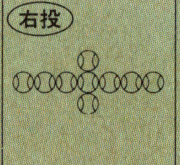
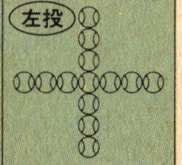
St ST CLUB

チーム打率	.332
チーム本塁打	332
チーム防御率	1.84

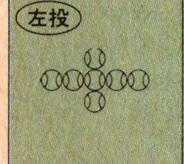
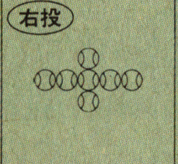
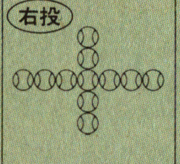
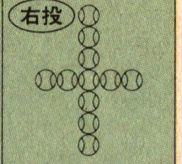
ピッチャー

カネダ ▶ ホリウチ ▶ エナツ

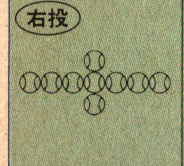
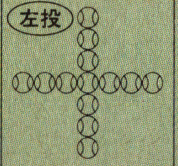
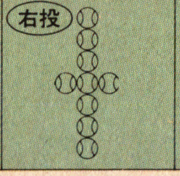
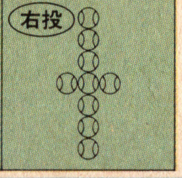
ムラヤマ	イナオ	ヒラマツ	カネダ
防1.20ス B	防1.42ス A	防1.39ス B	防1.30ス A
速131～146	速131～146	速116～149	速125～158
右投	右投	右投	左投

スズキ	エモト	アキヤマ	ホリウチ
防2.02ス C	防1.75ス D	防1.75ス D	防1.39ス B
速122～137	速119～134	速119～134	速116～131
左投	右投	右投	右投

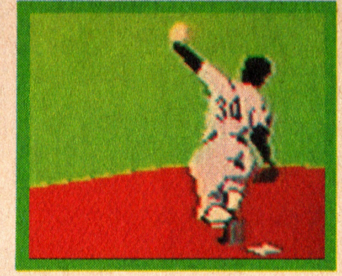
オオトモ	エナツ	エイジ	コヤマ
防1.85ス B	防1.81ス D	防2.97ス D	防1.97ス D
速119～134	速125～158	速119～134	速119～134
右投	左投	右投	右投

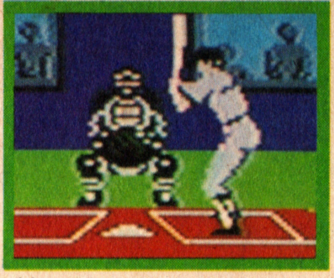
バッター

タブチ ▶ オウ

打順	選手名	打率	本塁打	走力	守備
1	タカギ	.321	5本	2	内
2	コウジ	.336	20本	0	外
3	ハリモト	.367	20本	0	外
4	ミスタG	.352	30本	1	内
5	タブチ	.321	30本	0	内
6	オオスキ	.332	20本	1	外
7	ヒロオカ	.301	2本	0	内
8	ノムラ	.331	20本	0	捕
ピンチヒッター	カワトウ	.316	5本	0	内
ピンチヒッター	ナカニシ	.338	30本	0	内
ピンチヒッター	トヨダ	.362	20本	0	外
ピンチヒッター	ヤマウチ	.331	20本	0	外
ピンチヒッター	イセ	.321	20本	0	外
ピンチヒッター	ヒロセ	.318	10本	2	外
ピンチヒッター	オウ	.351	40本	0	内
ピンチヒッター	タカイ	.336	20本	0	外
ピンチヒッター	オオヤ	.312	5本	0	捕
ピンチヒッター	ヤザワ	.336	15本	0	外



投手陣は誰が投げても、ほとんどいけるっ！ なかでも、カネダ、エナツはケタちがいの実力派!!



走力こそないけれど、この打線の顔ぶれを見ただけでもホレボレする。ミスタGは天才打者だっ!!

必勝作戦メモ

とにもかくにも、実力のほどはケタはずれっ!! 欠点をいえば、足がおそいことぐらい。打者は全員3割を超えているのでどの選手を出してもOKだ!! ただミスタGだけは、はずさないようにっ!!

エースを連投させちゃおう

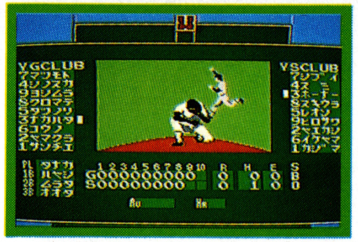
先発ピッチャーは、次の試合には登板できないはず。でも試合終了後に出てくるパスワードをリセットしてから入力すれば、連投ができちゃうんだ！



●毎試合、エースの先発でいけば、優勝も夢じゃないっ！

個人別成績ベストテン

打ったり、投げたりの個人別。スタープレイヤーはこの人だっ!!



チーム別成績表

キミのお気に入りチームは何位にランキングされてるかな

STクラブが3部門制覇!! 名球界にふさわしい結果が表われている。で、注目はHTクラブ。平均値が高いところがいい。後はホーナーパワーのYSもポイント高いぞっ!!



打率10傑				本塁打10傑				防御率10傑			
本当のプロ野球じゃいまひとつパッとしないホーナーが1位。STクラブが大健闘!! ベスト10に4人もランキングしているところに注目してほしいっ!!				ホームランも1位はホーナーがブッちぎり!! オチアイ、バースの2位、3位も見逃がせない。こんなメンバー、チームにひとりはほしいもの!!				プロ野球界の星は元HTのムラヤマ。以下2〜8までをSTが独占!! 以下、名球界入りしそうな選手がシコタマ目白押し! 若手に期待してみよう!!			
1	.467	ホーナー	S	1	60	ホーナー	S	1	1.20	ムラヤマ	St
2	.400	バース	T	2	50	オチアイ	D	2	1.30	カネダ	St
3	.367	ハリモト	St	3	47	バース	T	3	1.39	ヒラマツ	St
4	.362	トヨダ	St	4	42	ブーマ	Br	3	1.39	ホリウチ	St
5	.360	クロマティ	G	5	41	アキヤマ	L	5	1.42	イナオ	St
6	.356	オチアイ	D	6	40	クロマティ	G	6	1.75	アキヤマ	St
6	.356	カドタ	H	6	40	オ　ウ	St	7	1.81	エナツ	St
8	.352	ミスタG	St	6	40	オグリ	Bu	8	1.85	オオトモ	St
9	.351	オ　ウ	St	6	40	ランス	C	8	1.85	サイトウ	W
10	.348	オグリ	Bu	6	40	ゲーリ	D	10	1.97	コヤマ	St

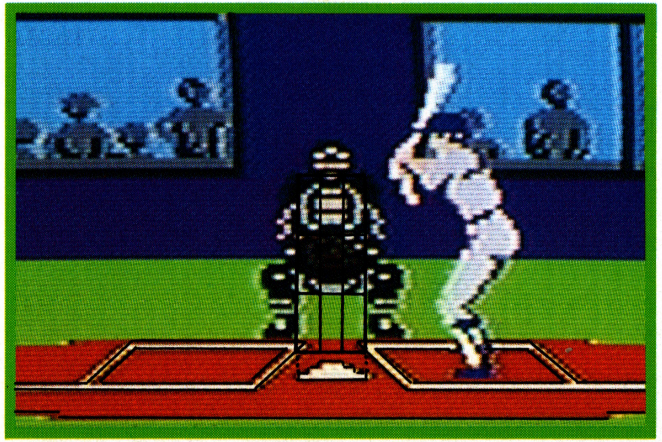
チーム打率			チーム本塁打			チーム防御率		
1	St.CLUB	.332	1	St.CLUB	332	1	St.CLUB	1.84
2	YSクラブ	.3094	2	HTクラブ	240	2	YGクラブ	3.05
3	HTクラブ	.3086	3	HCクラブ	237	3	HCクラブ	3.39
4	KBクラブ	.307	4	KBクラブ	236	4	HTクラブ	3.46
5	HCクラブ	.306	5	YGクラブ	220	5	SLクラブ	3.57
6	CDクラブ	.3049	6	CDクラブ	216	6	YWクラブ	3.63
7	NFクラブ	.3046	7	YSクラブ	213	7	CDクラブ	3.76
8	HBクラブ	.302	8	HBクラブ	202	8	NHクラブ	3.89
9	YGクラブ	.3004	9	SLクラブ	200	9	KBクラブ	3.93
9	LOクラブ	.3004	10	NHクラブ	164	10	YSクラブ	4.05
11	SLクラブ	.2995	11	NFクラブ	158	11	LOクラブ	4.09
12	YWクラブ	.297	12	YWクラブ	131	12	HBクラブ	4.17
12	NHクラブ	.297	13	LOクラブ	128	13	NFクラブ	4.27

ボール球には手を出すなっ!!

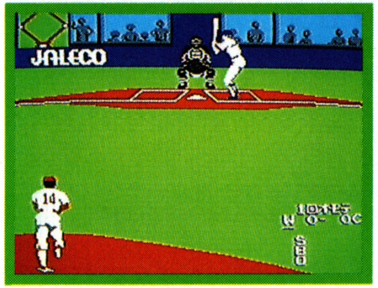
ストライクゾーンとホームランコースはここだっ!!

ピッチャー&バッター 必見 ストライクゾーンはここにある！

ズバリ、ストライクゾーンは下の図のとおり。こいつは、ちょーどホーム最前のラインにあると思ってほしい。だから、ストライク

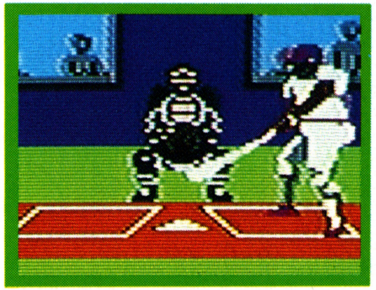


判定は、キャッチャーがどこでボールを取るかじゃなくて、どこを通過するかにかかってる。いろんなバッターに対抗できるように、インコース高め、アウトコース低めとか、ボールを投げわけられるように、手先の練習をしておくことが大切!! これが勝投手への近道だから。



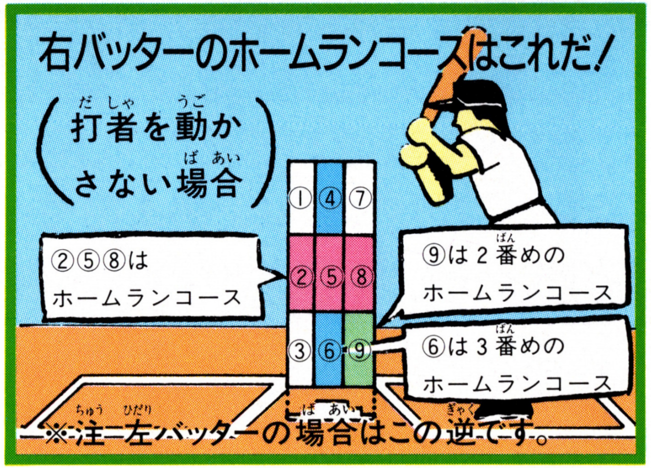
⬆ストライクゾーンは左右対象。バッターの位置でゾーンが動くことはないと覚えておこう!!

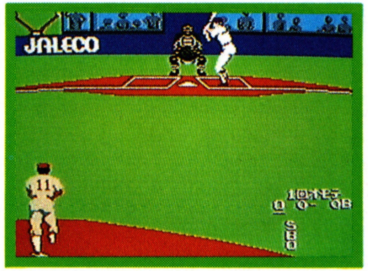
ホームランのミートポイントはここだっ!! 狙っていこう!!



⬆インコース低めの球は、プロ野球同様、ホームランを打ちやすいから、バッティングの練習もおこたらぬようにね!!

ホームランの出る確率が高いところはモチ、ストライクゾーンの中。9分割されたうち2､5､8､の横のラインと4､5､6のタテライン。それに3､9がホームランコース。特に2､5､8はかなりの確率でホームランになるゾっ!! ホームランバッターの場合必ず狙っていこう。





⬆左右のバッターのクロスしたところも本塁打の狙い目だっ!!

おもしろ珍プレー大募集

『燃えろ!! プロ野球』でキミが見つけた珍プレーや、必勝テクを募集中!! 珍プレーはバグボーイクラブ、必勝テクはテクネ道場のスポック文二あてまで送ってネ！